子どものための教育・保育給付支給認定申請書兼保育所等入所申込書

令和9年度用

【記入例】

申請年月日	令和8 年 11 月 1 日
新規・継続の別	□新規 □継続

どちらかに☑してください。

（あて先）日高市長

両方に☑してください。

［申請または届出の根拠］

☑ 子ども・子育て支援法第20条に規定する子どものための教育・保育給付に係る支給認定を下記のとおり申請し、22条に規定する支給認定に係る事由の状況を届け出ます。

☑ 保育所等の保育施設への入所について、次のとおり申し込みます。

市記載欄 市 国

申請児童	ふりがな	ひだか まろん	年齢	性別	日中の連絡先（電話番号）
	氏名	日高 まろん	1歳（令和9年4月1日現在）	□男 ☑女	① 080×●△○××××（母携帯・父携帯・母職場・父職場・その他）
	生年月日	令和7 年 6 月 27 日生	障害者手帳の有無□		② 090△○××●△○×（母携帯・父携帯・母職場・父職場・その他）
	個人番号	○△○×●●△△○△×○	□有 ☑無		③（母携帯・父携帯・母職場・父職場・その他）
保護者	ふりがな	ひだか たろう	年齢	続柄	勤務先等
	氏名	日高 太郎	36歳（令和9年4月1日現在）	父	○○○商事
	生年月日	平成2 年 8 月 31 日	【生活保護の適用】 □有 ☑無（ 年 月～開始）		【在宅障がい者世帯】 □該当 ☑非該当（続柄： ）
	個人番号	×●×●●●△△×●△△			
住所	現住所	日高市 南平沢1020	令和8年1月1日現在の住所	□現住所と同じ	さいたま市浦和区高砂3-15-1
ひとり親（パートナーがいない）の家庭について	理由	□死別 □離婚 □未婚 □行方不明 □その他（ ）		□パートナーはいるが別居している	
	いつから	年 月から	児童扶養手当の支給状況	□有 □無	

該当する場合は必ず記入してください。

認定者番号	△△△×○○○	※既に支給認定を受けている場合に記入してください。
保育の希望の有無	□無：幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除く） ※「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園（教育枠部分）をいいます。	認定区分：□1号
	☑有：保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合を含む） ※「保育所等」とは、保育所、認定こども園（保育枠部分）、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。	□2号（満3歳以上） ☑3号（満3歳未満）
2・3号 保育の必要とする理由	父	☑就労 □妊娠・出産 □疾病・障がい □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）
	母	☑就労 □妊娠・出産 □疾病・障がい □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）
		□就労 □妊娠・出産 □疾病・障がい □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他（ ）
	希望する利用時間	☑保育標準時間（11時間） □保育短時間（8時間）
1号	利用（内定）施設名	

【重要】認定基準に満たない場合を除き、保護者の方がご記入された通りの利用時間区分となります。必ずよくご確認ください。

※「保育標準時間」、「保育短時間」の区分は、保護者の就労時間・[illegible]的に日高市が決定しますが、認定基準に満たない場合を除き、保護者の方がご記入された通り[illegible]ください。

ご確認のうえ、☑してください。

児童と同居している同居者を全員記入してください。

☑ 児童と同居している同居者をすべて記入してください。

☑ 父・母が婚姻関係にある場合は、単身赴任等で別居中の場合でも記入してください。

区分	氏名	児童との続柄	生年月日	年齢	勤務先・学校名等	個人番号（マイナンバー）
令和9年4月又は利用希望月現在 児童の世帯員（申込児童除く）	日高 太郎	父	平成2 年 8 月 31 日	36	○○○商事	×●×●●●△△×●△△
	日高 花子	母	平成3 年 9 月 9 日	35	○×有限会社	×●×△△●×●●△△○
			年 月 日			
			年 月 日			
			年 月 日			
			年 月 日			

児童と同居している方を全員記入してください。

同意欄

☑ 市が子どものための教育・保育給付に係る支給認定及び状況確認に必要な市町村民税の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して通知することに同意します。

☑ 市が４月入所手続に係る支給認定の結果の通知等に要する期間を延長すること及び支給認定の結果を利用調整の結果とともに通知することに同意します。

署名 日高 太郎

家庭状況届（兼調査記録）

		母親の状況	父親の状況
保育を必要とする事由	☑就労	常勤・パート・自営・内職・その他（　　） 就労する所在地（ **日高市原宿〇ー△** ） 希望する保育所から就労先までの通勤時間 （　時間 **10** 分） 通勤方法（ **車** ）	常勤・パート・自営・内職・その他（　　） 就労する所在地（ **日高市南平沢〇×ー×** ） 希望する保育所から就労先までの通勤時間 （　時間 **5** 分） 通勤方法（ **徒歩** ）
	□妊娠・出産	出産予定 無・有（　年　月　日予定） 産前産後休暇 年　月　日～ 育児休暇 年　月　日～	日～　年　月　日
	□疾病・障がい	障がい者手帳等の有無 無・有（　　） 病名（　　） 発症年月日（　年　月頃） 通院状況（１月あたり　日）	障がい者手帳等の有無 無・有（　　） 病名（　　） 発症年月日（　年　月頃） 通院状況（１月あたり　日）
	□介護・看護	被介護･看護者名（　　） □自宅療養　□入院 被介護・看護者の状態（　　） 予定期間　年　月　日～　年　月　日	被介護･看護者名　　） □自宅療養　□入院 被介護・看護者の状態（　　） 予定期間　年　月　日～　年　月　日
	その他	□災害復旧　□求職活動　□就学 □その他（　　）	□災害復旧　□求職活動　□就学 □その他（　　）
	□不在	死亡・離婚・離婚調停中・未婚・行方不明・その他 いつから　年　月　日～	死亡・離婚・離婚調停中・未婚・行方不明・その他 いつから　年　月　日～

該当事項に☑チェックし、必要事項を記入してください。

祖父母の状況	祖父	氏名	**高麗川　金太郎**	年齢 **60** 歳	氏名	**死別**	年齢　歳
		住所	**日高市梅原〇×△**		住所		
		電話	**042-989-×△×△**		電話		
		就労状況	無・有（ **会社員** ）		就労状況	無・有（　　）	
		健康状態	健康・疾病（　　）		健康状態	健康・疾病（　　）	
		保育の協力	無・送り迎え程度・有		保育の協力	無・送り迎え程度・有	
	祖母	氏名	**高麗川　マツ**	年齢 **61** 歳	氏名	**日高　ウメ**	年齢 **59** 歳
		住所	**同上**		住所	**同居**	
		電話	**同上**		電話	**042-989-×××△**	
		就労状況	無・有（　　）		就労状況	無・有（　　）	
		健康状態	健康・疾病（ **糖尿病** ）		健康状態	健康・疾病（　　）	
		保育の協力	無・送り迎え程度・有		保育の協力	無・送り迎え程度・有	

家庭状況等の特記事項（児童の様子や両親のこと等で心配なことがありましたら記入してください。）

送迎手段や家族の疾病（通院）状況などで心配なことがありましたら記入してください。

該当する区分に☑してください。

申請児童名　日高　まろん

区分	□ 新規申込　□ 継続申込　□ 転園申込		
入所希望施設	第一希望　〇〇保育園	希望理由	勤務先が近いため
	第二希望　△△保育園		
	第三希望　□□認定こ		
	第四希望　☆☆☆☆	利用希望期間	令和　9　年　4　月　1　日から　※年度毎の申込となります。申込ができる最長期間は、令和10年３月末日までです。
	第五希望		令和　10　年　3　月　末　日まで

希望施設が少ないと入所保留となる可能性が高くなります。
なるべく第五希望まで記入してください。

主に送迎する人			送迎手段	
	送り	父・母・祖父母・その他（　）		徒歩・自転車
	迎え	父・母・祖父母・その他（　）		車・バス・電車

申込み児童の状況等

※該当事項に☑チェックまたは必要事項を記入してください。

● 児童の健康状態			
既往症	☑ 無　□ 有（　）	ことば	☑ 普通　□ 遅い（　）
障がい	☑ 無　□ 有（　）	アレルギー	□ 無　☑ 有（小麦）

● 現在の保育に関する状況について		
□	保護者が保育している	□ 就労予定の保護者が保育している □ 産休・育 ⇒ 復 □ 就労した □ その他
□	保護者以外が保育している	□ 祖父母　□ 保護者・祖父母以外（　）
□	認可保育施設・幼稚園・認可外保育施設・職場託児施設等に預けている	□ 認可保育園　□ 認定こども園　□ 地域型保育事業所 □ 幼稚園　□ 認可外保育施設等　□ 職場託児施設 （利用施設名：　）
□	その他（具体的状況）	

該当事項に☑チェックまたは必要事項を記入してください。

以下は、継続利用を希望している場合は記入不要です。それ以外の方は記入してください。

● 入所希望保育施設について	
□	第１希望保育施設以外
□	第（２・３・４・５）
□	市内全域の保育施設（
● ２人以上を同時に申込み	
□	同じ施設に入所できる
□	別々の施設でも入所を

継続利用を希望している場合は記入不要です。

新規申込、転園希望の方は該当事項に☑チェックまたは必要事項を記入してください。

留（待機）となります。
入所を見送り待機する。
ない児童の預け先がある。

● 年度内の継続審査について	
□	希望日以降は、利用調整を希望せず、申請を取り下げる。　※取り下げ後の保留通知の発行はできません。
□	利用調整を希望し、待機する。

● 保育施設に入所できなかった場合の保育の状況について		
□	保護者が自宅で保育する	●求職活動中の方 □ 就労時期を延期　□ 求職活動を中止　□ 求職活動を継続 □ その他（　） ●育児休業明けの方 □ 就労を開始する（　年　月　日から就労開始） □ 育児休業の取得・延長⇒　延長可能期間（　年　月　日） □ 未定　／　延長後の切繰り上げ復職（ 可 ・ 否 ）
□	祖父母宅・親族・知人等に預ける	
□	認可保育施設・幼稚園・認可外保育施設・職場託児施設等に預ける	□ 認可保育園　□ 認定こども園　□ 地域型保育事業所 □ 幼稚園　□ 認可外保育施設等　□ 職場託児施設 （利用施設名：　）
□	その他（　）	

同　意　書

●以下の内容について確認し、内容確認欄にチェック✔のうえ、署名欄にご署名ください。

No.	項　　目	内容確認
＜申込みについて＞		
1	希望する保育施設について、見学等で保育内容等を確認し納得したうえで申込みます。	☐
2	申込書類や添付する証明書に不備や不足がある場合、認定証の発行や利用調整が行えません。提出の際は再度ご確認ください。	☐
＜保育を必要とする理由等について＞		
3	各種証明書の内容に	☐
4	申込内容に虚偽の事実 場合は、申込の無効、 例）・実際に仕事を ・育児休業を取	☐
5	求職活動や育児休業で 庁日まで）に「就労証 を行なったうえで、翌	☐
6	入所中に就労先の変更 課で手続きをしてくださ	☐
7	【求職での申込みの方】 ※保育短時間認定(利用時間8：30～16：30)となります。 求職中で入所決定した場合の保育認定期間は入所月から３か月間です。 毎月の求職活動等状況報告書の提出と、認定期間が終了する月の20日まで(土日祝日の場合は前開庁日)に就労証明書の提出がないと退所（退園）となります。	☐
8	【内定での申込みの方】 申込時に内定の就労証明書を提出した場合は、就労開始後１か月以内に就労開始証明書を提出してください。	☐
9	【育児休業中での申込みの方】 育児休業中で入所決定した場合は、入所月の翌月７日までに職場復帰することが条件です。１か月以内に復職証明書を提出してください。入所月の翌月７日までに職場復帰した事実がない場合は、退所（退園）となります。	☐
10	【保育所等在籍中に育児休業を取得する場合について】 新たに育児休業を取得する場合は、育児休業の対象児が１歳に達する日の属する月末までが、現に保育所を利用している子の保育期間です。期間経過後も対象児の保育所等の申込みがない場合は、保育の実施を解除します。ただし、育児休業の対象児の保育施設等の申込み結果によって、やむを得ず育児休業を延長される場合は、最長で１歳に達する日の属する年度末まで延長します。２年以上育児休業を取得される場合は、退所（退園）となります。	☐
＜アレルギー等、配慮が必要な場合について＞		
11	お子さんに食物アレルギーがある、定期通院をしている場合など、集団保育にあたり配慮が必要な場合は、希望園等の対応が可能かを確認していただく必要があります。保育所等への受入れ確認が済んでいない場合、申込みを受付できないことがあります。	☐
＜保育料及び給食費について＞		
12	賦課された保育料・給食費を納期限までに納付します。	☐
13	保育料・給食費を滞納している場合、児童手当の現金支給や差し押さえ等の滞納処分を行う場合があります。	☐
＜入所保留となった後の手続きについて＞		
14	入所保留者は申込みした年度内に限り、毎月の利用調整対象となります。希望施設の変更は、変更を希望する月の前月10日(土日祝日の場合は前開庁日)までに申請してください。	☐

内容について確認し、内容確認欄に☑チェックのうえ、署名欄にご署名ください。

上記の内容についてすべて確認し、同意します。

令和　8　年　11　月　1　日

保護者署名　　日高　太郎